



トヨタ ノア ヴォクシー

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

1564/1565

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面

注意事項 写真にはサンプル時のカバーを使用していますので、仕様が異なる場合があります。



①サイドエアバッグ装着車はカバーを取り付ける前に、背もたれから座面裏に回り込んでいる部分を外します。図の部分は座面裏にフック2ヶ所で留まっています。



④カバー側面の生地を、シート側面のプラスチックカバーの中へ入れ込みます。



②カバーの側面を裏返すようにして、シートのラインに合わせ、かぶせます。



⑤背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



③シートのラインに注意しながら、カバーをかぶせます。



⑥入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



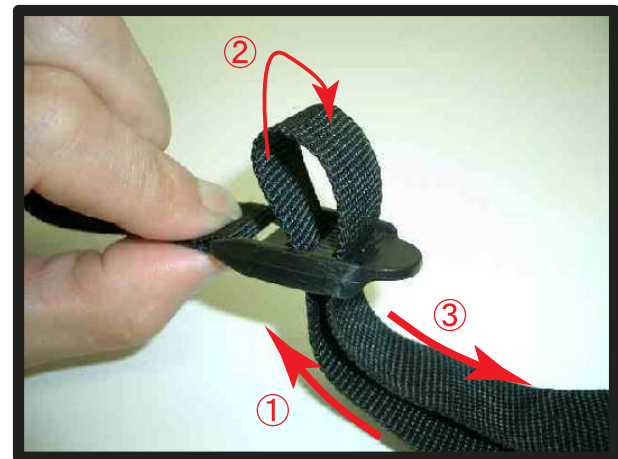
⑦サイドエアバッグ装着車は入れ込んだ生地を引き出す際は、サイドエアバッグ用の配線を切らないように注意し、生地を内へよけながら引き出して下さい。



⑩カバー前面にあるベルトは、シートスライドバーをかわしてシートの後ろ側へ出します。



⑧矢印部分の生地を、図のようにシートの隙間へ入れ込みます。



⑪カバー背面にあるバックルにベルトを通します。図の①～③の順番に、バックルにベルトを通した後に、ベルトを引く事でカバーの前後が固定されます。



⑨生地を隙間に入れ込むと、このようになります。



⑫カバーの表面のラインを整え、1列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

1 列目背もたれ



①背もたれのカバーを付ける為に、始めにアームレストを取り外します。アームレストに付いているキャップを外し、ラチェットレンチ等を使用しボルトを外します。



④ヘッドレストの台座部分を取り出します。図のように片側を先に通し、生地伸びを利用して穴から取り出します。



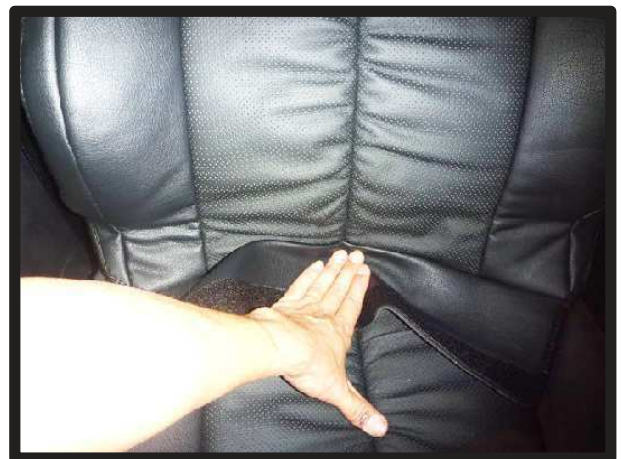
②背もたれのカバーは、半分ほど裏返した状態でシートにかぶせていきます。この時、カバーの肩口までしっかりかぶせて下さい。



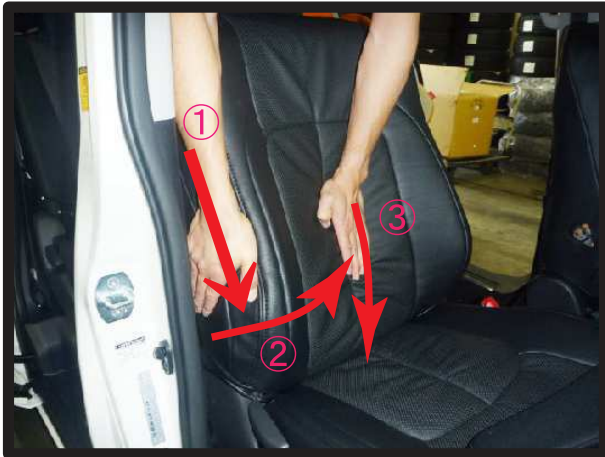
⑤台座部分を取り出すと、このようになります。



③背もたれから座面裏に回り込んでいる部分を、矢印の方向にめくり上げてカバーの内へ入れ込みます。



⑥背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、背もたれ後ろ側から引き出します。



⑦①～③の順にカバーをシートに馴染ませるように、側面のシワを無くします。



⑩カバー背面下の生地にゴムが付いています。ゴムに付属のS字フックを取り付け、シート裏の金属部分に引っかけて固定します。



⑧カバー内側の側面にファスナーがあり、ファスナーは生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



⑪シートの背面は図のようになります。



⑨⑥で引き出した生地を、背もたれ背面の生地とマジックテープで固定します。

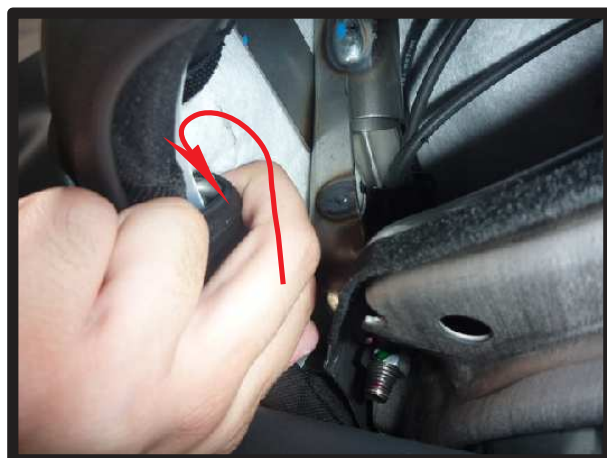


⑫カバーのラインを整え1列目背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

2列目座面(7人乗り)



①座面カバーを前側に引っ掛けるようにして、後ろ側へ引っ張るようにかぶせます。カバーをシートのラインに合わせます。



④巻き込んだ生地のスポンジ部は、シート裏にある金具に、矢印のように入れ込み固定します。スポンジ部を完全に中まで入れ込んで下さい。



②背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、後ろ側から引き出します。



⑤正しく固定すると、図のようになります。隙間が狭く作業がしにくい場合は、シートを回転させると、隙間が広がり作業がしやすくなります。



③カバー前側のスポンジを巻いた生地を、シートの裏側へ矢印のように巻き込みます。



⑥カバー両側面の生地をシートのプラスチック部に入れ込みます。カバーに付いているプラスチック部は、ヘラ等を使用し入れ込みます。

2列目背もたれ(7人乗り)



⑦シート前側にある、レバー部に生地を入れ込みます。



①2列目背もたれカバーの装着は、一部形状の違いがありますが、1列目と同様に取り付けます。



⑧②で引き出した生地を、シートに直接マジックテープで固定します。



②2列目背もたれには、背面にファスナーがあり、カバーをかぶせた後にファスナーを閉じます。

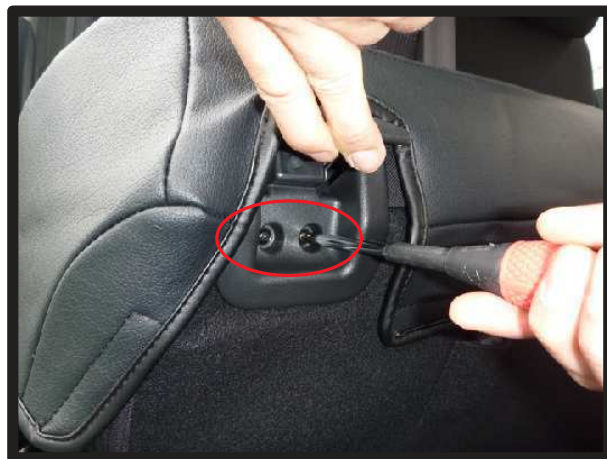


⑨カバーのラインを整え、2列目座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

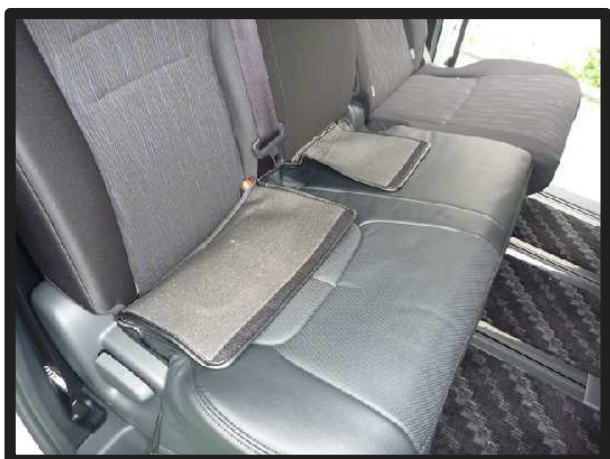
2列目座面(8人乗り)



①シートの前側のラインに合わせ、カバーをかぶせます。



④シートスライドレバーを取り外します。始めに+ドライバーを使用し、ネジを外します。



②カバーをかぶせ、シートのラインに合わせてみます。



⑤ネジを外し、レバーを下へずらすとレバー上側で留まっているツメが外れ、シートスライドレバーが取り外せます。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。この際、入れ込む生地にはベルトが付いているので、ベルトが座面下にまわるようにします。



⑥カバーに付いているマジックテープで、カバーをシートに直接固定します。



⑦側面の生地もシートラインに合わせて、マジックテープで直接固定します。



⑧側面の図の生地も、マジックテープで直接シートに固定します。



⑨③で入れ込んだ生地についているベルトを引っ張り、入れ込んだ生地をシート下側へ引き出します。



⑩引き出した生地をマジックテープで直接固定します。この際、⑨で引っ張ったベルトは、引き出した生地の内側へ仕舞い込みます。（ベルトは生地を引っ張り出す為のものです）



⑪④で取り外したシートスライドレバーを元に戻します。この際、矢印位置のカバーをレバーで挟み込むようにします。

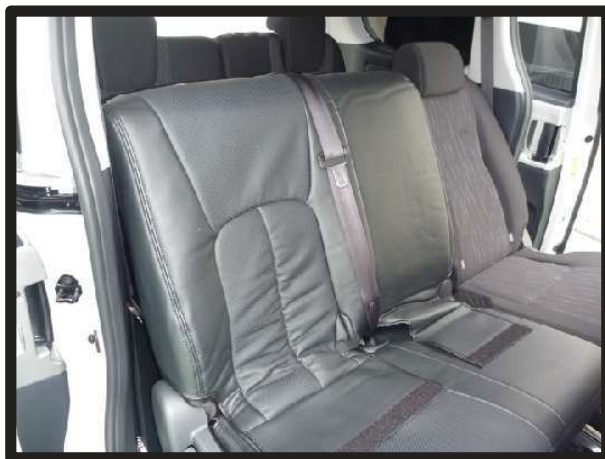


⑫カバーの表面を整え、2列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

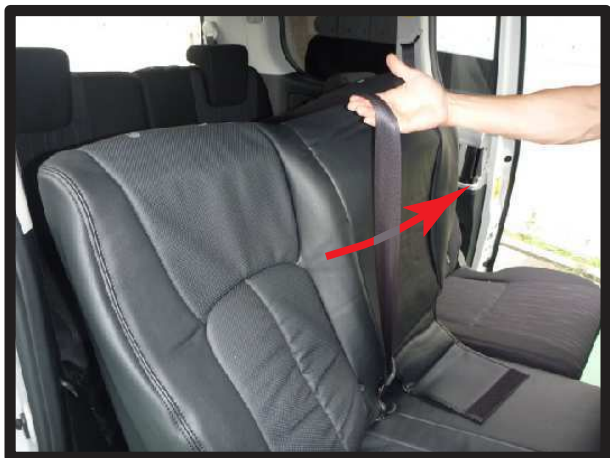
2列目背もたれ(8人乗り)



①始めに背もたれに付いているシートベルトのバックルを背もたれ生地の下側へ引き抜きます。



④シートにカバーをかぶせると、このようになります。



②カバーに付いているファスナーを開き、図のように中央のシートベルトの下側を通し、カバーをかぶせます。



⑤背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



③かぶせたカバーをシートの肩口のラインにしっかり合わせます。



⑥入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。



⑦シート背面の生地同士をファスナーで閉じます。生地を寄せながらゆっくりと閉じて下さい。
無理にファスナーを閉じようとする
と破損する場合があります。



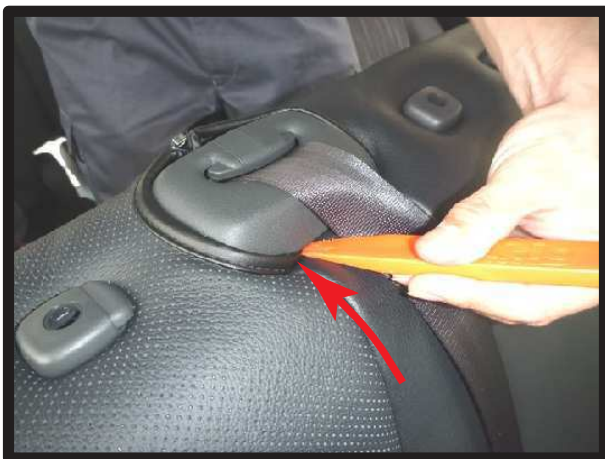
⑩⑥で引き出した生地を背面の生地とマジックテープで固定します。



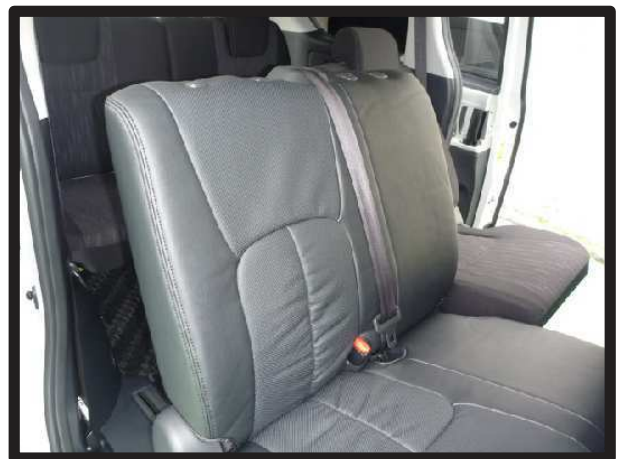
⑧1列目と同様に、ヘッドレストの台座を取り出します。



⑪①で引き抜いたシートベルトのバックル収納部に生地を入れ込み、カバーに付いているゴムを使用し、バックルを固定します。



⑨ヘラ等を使用し、シートベルトの台座に生地を入れ込みます。



⑫カバーの表面を整え、2列目背もたれの完成です。
助手席側も一部形状が異なりますが、同様に取り付けます。

3列目座面



①シートの前側に引っ掛けるようにカバーをかぶせていきます。
カバーの穴から、シートベルトを取り出します。



④シート吊り下げ用のベルトを、カバー後ろ側の穴から取り出します。
○部の穴は、ベルト固定用スペース用の穴です。



②背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、座面の後ろ側へ引き出します。



⑤シートを元に戻し、カバーのラインを整えながら、①で引き出した生地をシート裏側の生地と、マジックテープで固定します。



③シートを跳ね上げ、カバー側面の生地を図のように、マジックテープで固定します。



⑥もう一度シートを跳ね上げ、座面裏のラインを整え、3列目座面の完成です。

3列目背もたれ



① 1列目と同様にシートにカバーをかぶせ、ヘッドレストの台座部分を取り出します。



④ 引き出した生地を、背もたれ背面の生地とマジックテープで固定します。



② 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑤ カバーのラインを整え、3列目背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



③ 入れ込んだ生地を、座面後ろ側から引き出します。

※カバー装着でシートの重みが増し、若干シートが跳ね上がりにくくなる事があります。

ヘッドレスト

注意事項 写真は異なる車種ですが、取り付け方法は同じです。



①ヘッドレストカバーの前後を確認してから、カバーを左右に均等に力を掛けながらかぶせていきます。平らなプラスチック部品が付いている方が前側になります。



④正しく固定すると、図のようにプラスチックの部分が見えなくなるようになります。ヘッドレストをシートに取り付けて、1列目ヘッドレストの完成です。

7人乗りの2列目ヘッドレストも同様に付けます。



②ラインを整え、ヘッドレストを台座から取り外します。



⑤8人乗りの2列目ヘッドレストは、前側から引っ掛けるようにカバーをかぶせていきます。



③ヘッドレストの固定は、図のようにカギ状になったフックに平らなプラスチックの付いた生地を巻き込むようにして固定します。



⑥ラインを整え、ヘッドレストを台座から取り外し、1列目と同様にプラスチックで固定します。2列目中央ヘッドレストも同様に付けます。



⑦ 3列目ヘッドレストは、台座から取り外し、カバーのゴムの付いた部分をヘッドレストに通します。



⑩ 3列目中央ヘッドレストは、図のようにカバーをヘッドレスト側面に引っ掛けるようにかぶせ、生地伸びとヘッドレスト本体を押しつぶすようにしてかぶせていきます。



⑧ ゴムの伸びを利用し、カバーを上へずらしていき、カバーをヘッドレストの上側からかぶせていきます。



⑪ カバーをかぶせ、ラインを整えてから、台座から取り出し、マジックテープでカバーを固定します。



⑨ カバーの下側をヘッドレストに引っ掛けるようにかぶせていきます。ラインを整え、プラフックで固定し3列目ヘッドレストの完成です。



⑫ 正しく固定すると、このようになります。

アームレスト



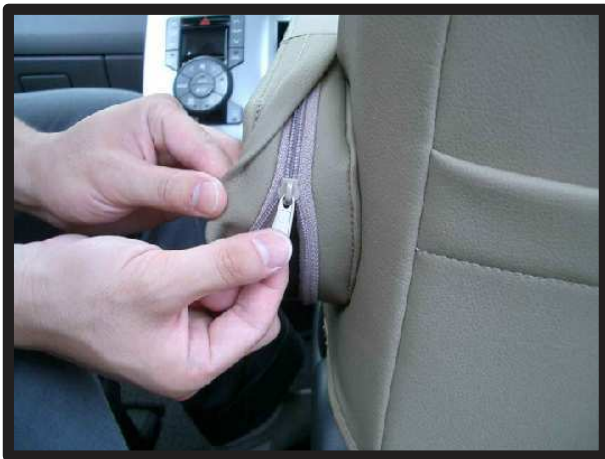
- ① 1列目背もたれカバー取り付け時に外しておいたアームレストに、カバーをかぶせます。
先端からしっかりかぶせて下さい。



- ④ アームレストの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。
7人乗りの2列目アームレストも同様に取り付けます。



- ② 取り外した逆の手順で、アームレストを元に戻します。
この時、図のようにカバーの生地を半分めくりあげて作業します。



- ③ アームレストを元に戻したら、めくりあげていた生地をファスナーで閉じていきます。

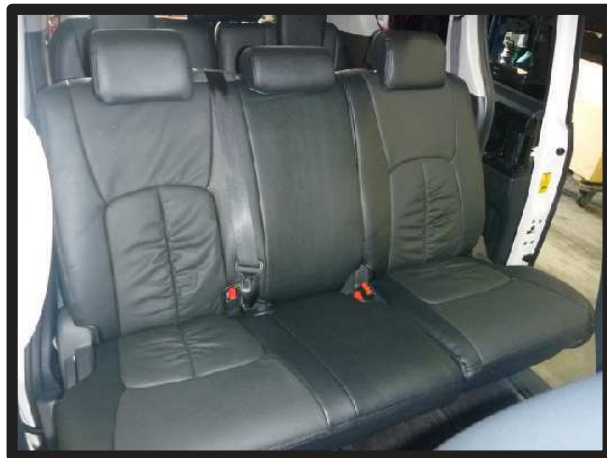
完成写真



1 列目



2 列目 (7 人乗り)



2 列目 (8 人乗り)



3 列目



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



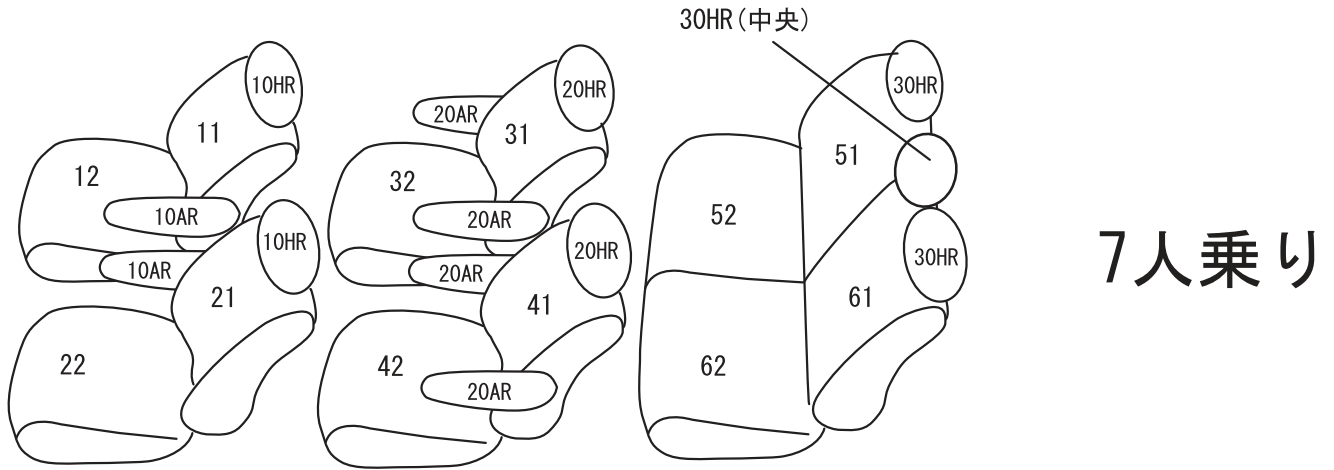
PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

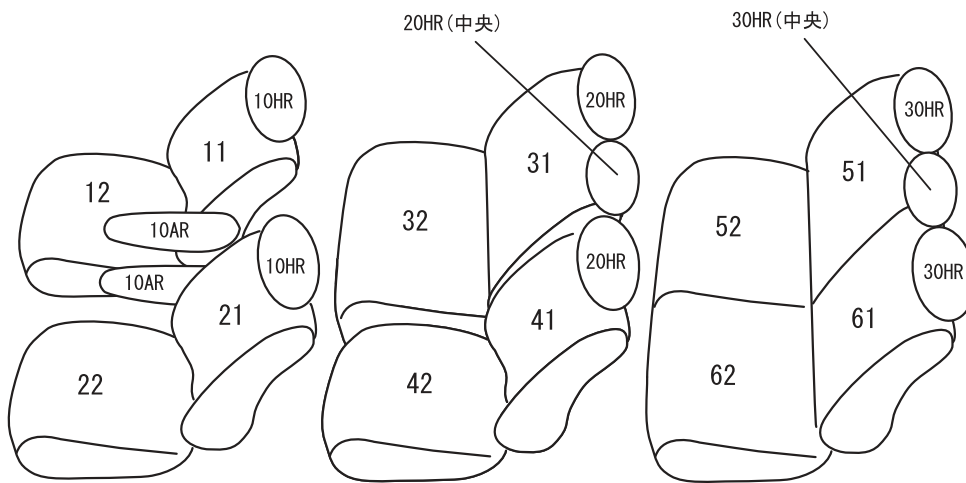
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



本製品シート形状とパーツの名称

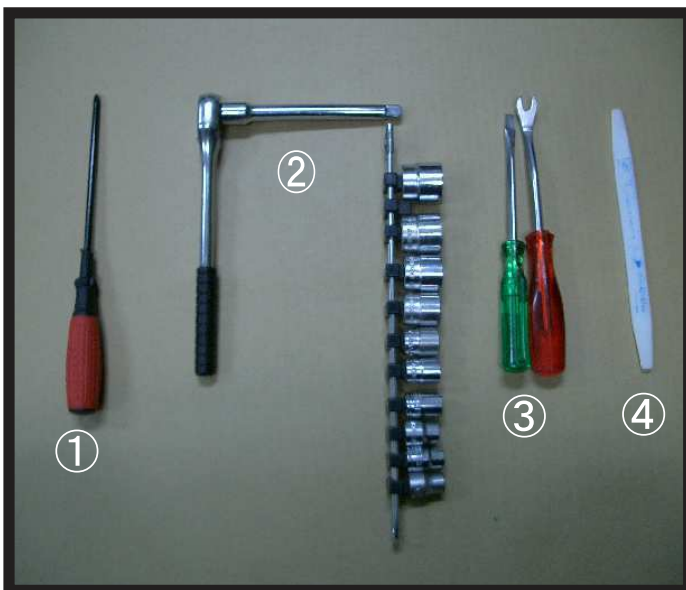


7人乗り



8人乗り

取付必要工具



工具名

- ① +ドライバー
- ② ソケットレンチセット
- ③ ードライバーまたは内張り外し
- ④ ヘラ

*この車種では、①と②と④の工具を使用します。

*この車種では、③の工具は使用しません。